

**第14回 ILAC 総会決議事項（中国/上海）**  
**2010年10月29日**

議会での決議事項は次のとおり。

- GA 14.01 総会は、2009年10月18日、20日、バンクーバーで開催された第13回総会の議事録を正式な記録として承認する。
- GA 14.02 総会は、次のアソシエート（準会員）を受け入れるための電子投票結果を追認する。
- ① ONAC、コロンビア共和国
  - ② DAK、コンゴ共和国
  - ③ OUA、ウルグアイ東方共和国
- GA 14.03 総会は、次の新規ILAC相互承認の署名者を歓迎する。
- ① SLAB、スリランカ民主社会主義共和国 – 試験
  - ② PNGLAS、パプアニューギニア独立国 – 試験
  - ③ HAA、クロアチア共和国 – 試験、校正
  - ④ NAT、ハンガリー共和国 – 試験、校正
  - ⑤ ECA、コスタリカ共和国 – 校正の追加
  - ⑥ AIHA-LAP、アメリカ合衆国 – 試験
  - ⑦ OUA、ウルグアイ東方共和国 – 試験
  - ⑧ INN、チリ共和国 – 試験、校正
  - ⑨ ACCREDIA、イタリア共和国 – 校正の追加
  - ⑩ NCA、カザフスタン共和国 – 試験、校正
- GA 14.04 総会は、次の機関をアフィリエート（準備会員）として認める執行委員会の決定を批准する。
- ① BAB、バングラデシュ人民共和国
  - ② PPD、南アフリカ共和国
  - ③ GAC、サウジアラビア王国
- GA 14.05 総会は、次の機関をステークホルダーとして認める執行委員会の決定を批准する。
- ① NLAZ、ジンバブエ共和国
- GA 14.06 総会は、2009年の会計監査を承認する。
- GA 14.07 総会は、財政監査委員会の報告を受諾し、執行委員会に当該報告書に含まれる勧告に対応することを指示する。
- GA 14.08 総会は、Jan van der Poel 氏の更に2年間の財政監査委員会委員長としての指名を承認する。
- GA 14.09 総会は、2010年1月1日から2010年8月31日の期間を対象とした財政報告を記録する。
- GA 14.10 総会は、会費の不払を理由として、IAR Accreditation Services（米国）のアフィリエート（準会員）会員資格の終了を承認する(5.7(b) 条項適用)。
- GA 14.11 総会は、執行委員会からの提案のとおり、2011年の予算を承認する。

**執行委員会**

- GA 14.12 総会は、認定範囲としての「検査機関」の担当はIAF/ILAC合同活動からILAC単独へと移管されるとする、2010年10月上海におけるIAF総会の決定を記録し承認する。総会は、合同検査機関グループ(JIG)の現在の全てのメンバーの参加の可能性を含むJIGのILACの構成への移管に同意する。総会は、検査機関（認定）活動に係る、公正かつ責任ある、特に開発途上国の要請を配慮した料金体系を構築することに同意する。
- GA 14.13 及び添付資料  
総会は、2009年の第13回総会以降にILACによって行われた本書の添付資料に挙げられる電子投票結果を追認する。

## 相互承認委員会

- GA 14.14 総会は、相互承認委員会がILAC P3:07/2007「ILAC相互承認協定（協定）:承認を目的とした非フィリエイト機関の評価手順」及びIAF/ILAC A2:07/2010「IAF/ILAC MRA:単独の認定機関の評価」の間のギャップ分析を行ったことを記録する。相互承認委員会は、IAF/ILAC A2がILAC P3の要求事項及び手続上の要素を全てその範囲としていることを確認する。これにより、総会は、ILAC P3の廃止を決議する。
- GA 14.15 総会は、相互承認委員会がILAC G10:1996「認定試験所のサーベイランス及び再審査の調和された手順」について、ISO/IEC 17011:2004及びIAF/ILAC A5:04/2009「IAF/ILAC MRA: ISO/IEC 17011:2004の適用」に照らした分析を行い、以下の結論に至ったことを記録する。
- ・ 現行のILAC G10には、ISO/IEC 17011:2004の要求事項と相反する要求事項が含まれる。
  - ・ 現行のILAC G10は、存続を要しない。
- 従って総会は、ILAC G10の廃止を決議する。

## 認定委員会

- GA 14.16 総会は、ILAC XX「校正における不確かさの見積り」の移行期間について、認定委員会の勧告のとおり、発行から12か月が望ましいと決議する。
- GA 14.17 総会は、ILAC XX「標準物質生産者の評価のための指針」の発行後、ILAC G12:2000「標準物質生産者の能力に係る要求事項の指針」を廃止することに同意する。
- GA 14.18 総会は、ILAC G3:1994「審査員のための教育訓練コースのための指針」の改正版の発行後にILAC G20:2002「不適合の重み付け指針」を廃止することに同意する。

## 試験所委員会

- GA 14.19 総会は、試験所委員会が2年間の任期でSteve Sidney氏を委員長、Jean-Marc Aublant氏を副委員長として選出したことを記録する。
- GA 14.20 総会は、改正された（編集上の修正）試験所委員会の所管事項を承認する。

## 一般

- GA 14.21 総会は、以下の国際機関との緊密な協力関係とこれらの機関からの報告を、感謝をもって記録する。
- ・ 国際度量衡局（BIPM）
  - ・ 世界アンチドーピング機構（WADA）
- GA 14.22 総会は、ILAC 執行委員会におけるその任期を2年とした以下の役員等の選挙結果承認する。
- |            |                         |
|------------|-------------------------|
| 議長         | Peter Unger             |
| 副議長        | Merih Malmqvist Nilsson |
| 相互承認委員会    | Ileana Martinez         |
| 認定委員会      | Regina Robertson        |
| 市場開拓・情報委員会 | Graham Talbot           |
| 合同開発支援委員会  | Dorsaf Zangar           |
| 相互承認運営委員会  | Andreas Steinhorst      |
| 無任所委員      | Dorsaf Zangar           |
| 試験所委員会     | Steve Sidney            |
| 技能試験諮問グループ | Linda Crawford          |
- GA 14.23 総会は、Daniel Pierre、Maire Walsh、及びRick Wilson に対し、そのILAC への多大なる貢献に深い謝意を表す。
- GA 14.24 総会は、第10回IAF-ILAC 合同総会でこの文書の添付に挙げられているとおり、IAFとLACにより受諾された決議事項を追認する。
- GA 14.25 総会は、CNAS による第14回ILAC 総会及び関連会議（2010年10月20-29日、上

海、中国) の主催者として提供された優れた手配及び支援に謝意を表す。

ILAC 決議事項 GA 14.13 添付資料

ILAC 電子投票 (2009年10月20日～2010年10月29日)

DOCUMENTS PROPOSED 投票案件の文書名	CLOSING DATE 締切	RESULTS 結果	PUBLISHED AS 発行文書名
ILAC P9:2010 Version 11.0 ILAC技能試験活動への参加のための指針	2010年10月15日	60 回答 86% 賛成	
ILAC PXX:201X 校正の不確かさに関するILAC指針	2010年10月13日	59 回答 98% 賛成	
技能試験プロバイダー認定のためのISO/IEC 17011の適用	2010年9月27日	54 回答 98% 賛成	ILAC-P13:10/2010 技能試験プロバイダー認定のためのISO/IEC 17011の適用
IAF/ILAC A2:XX/200X IAF/ILAC MLA/MRA: 単独の認定機関の評価	2010年6月14日	62 回答 100% 賛成	IAF/ILAC A2:XX/200X IAF/ILAC MLA/MRA:単独の認定機関評価の要求事項と手順
IAF/ILAC A1:XX/200X IAF/ILAC MLAs/MRAs: 地域グループの評価	2010年6月14日	62 回答 100% 賛成	IAF/ILAC A1:07/2010 IAF/ILAC MLAs/MRAs: 地域グループ評価の要求事項と手順
ILAC G18:XX/200X 試験所の認定範囲の系統的記述のための基準	2010年2月21日	51 回答 100% 賛成	ILAC G18:XX/200X 試験所の認定範囲の系統的記述のための基準
ILAC R4:XX/200X ILAC ロゴマークとタグラインの使用	2010年2月18日	53 回答 98% 賛成	ILAC R4:03/2010 ILACロゴマークとタグラインの使用
ILAC と IAF の将来の方向性－投票 1	2010年12月16日	58 回答 66% 賛成	
ILAC と IAF の将来の方向性－投票 2	2010年12月16日	59 回答 62% 賛成	

**第 10 回 IAF-ILAC 合同総会**  
**2010 年 10 月 28 日 (中国/上海)**

**JGA決議事項 1 – 国際機関からの報告**

IAF-ILAC合同総会は、以下の国際機関によるプレゼンテーション及び報告を感謝して受領した。

- ・ 国際電気標準会議 (IEC)
- ・ 国際標準化機構 (ISO)
- ・ 国際法定計量機関 (OIML)
- ・ 国連気候変動枠組み条約 (UNFCCC)
- ・ 国連工業開発機関 (UNIDO)
- ・ 国際電気通信連合 (ITU)

**JGA決議事項 2 – IEC-ILAC-IAF間の覚書**

IAF-ILAC合同総会は、現行のILAC及びIEC間ならびにIAF及びIEC間のMoU (覚書) の代わりとして、IEC、ILAC、IAF三者間の覚書への署名を歓迎した。

**JGA決議事項 3 – OIML-ILAC-IAF間の覚書**

IAF-ILAC合同総会は、OIML、ILAC、及びIAFによる、この三者間の現行のMoU (覚書) に代わりとして、改正された同三者間の覚書への署名を歓迎した。

**JGA決議事項 4 – IAF及びILACの地域グループからの報告**

IAF-ILAC合同総会は、APLAC、EA、IAAC、PAC及びSADCAから提供された報告を感謝して受領した。

**JGA決議事項 5 – 2013年年会合への招待**

IAF-ILAC合同総会は、KAS及びKOLASによる韓国、ソウルでの2013年IAF-ILA年会合の主催の招聘を、感謝をもって受け入れた。

決議事項は以上。